

二宮町男女共同参画シンボルマークのあゆみ

【趣 旨】

一人ひとりが多様な生き方ができる男女共同参画社会の実現に向けて、シンボルマークの作成により、講演会や啓発などの関係する事業を対外的にわかりやすく示すことを目的とする。

また、男女共同参画という言葉のかたいイメージをやわらげることで、男女共同参画をより身近なものとして、多くの方々の関心と理解を深めることを目的とする。

【シンボルマーク】



駒井 瞭さん（東大阪市）の作品を採用

作品の説明

男（右）・女（左）を組合せ、「に」（女性の右手・顔・左手）「の」（男性の右手・顔）「み」（男性の右手・顔・左手）「や」（男性の右手・顔・左手）の文字で、二宮町の男女共同参画社会の明るく元気な姿を表現し、子どもたちからお年寄りまで誰にでも一目見てよくわかり広く愛され親しまれるよう少しキャラクター的にデザイン。

赤は二宮町男女共同参画に燦然と輝く希望の太陽と認め合い・助け合い、分かち合う男女平等を表現し、21世紀をリードする「性別にかかわらず一人ひとりの個性が輝くまち」・「男らしさ女らしさにとらわれないまち」・「男女がともに生きるまち」の二宮町が力強く飛翔発展する勇姿を象徴したものである。

募集期間 平成19年9月10日～11月16日

応募総数 29点（18名）

町民による一次選考、二宮町男女共同参画プラン推進連絡会委員による二次選考を経て決定しました。

【活 用】

平成20年4月より活用開始。町で行う講演会や啓発事業に活用し、町における男女共同参画事業をPRする。